

# 献血は ラブラッドアプリを ご利用ください

アプリやカードをお持ちでなくても献血の受付は可能ですが、  
次回以降、アプリによる献血のご予約・受付にご協力いただけますと幸いです。

献血カード・献血手帳の発行・更新は、令和8年1月4日(日)で終了しました。

\ ご存知ですか? /

## 献血Web会員サービス「ラブラッド」



アプリで予約・受付

事前の問診回答

血液検査結果の確認

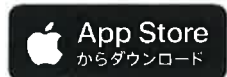
ポイントが貯まる

※献血Web会員サービス「ラブラッド」とは、日本赤十字社と献血者をつなぐWeb会員サービスです。

### ダウンロードはコチラから!



iPhoneの方



Androidの方



ラブラッドアプリ

# 会員登録 [ 献血カード表示 ] 方法

献血経験がある方

平成25年10月以降に  
献血歴がある方



## 1 アプリのダウンロード 下記二次元コードからダウンロードいただけます

iPhoneの方



※AppleおよびAppleロゴは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。  
※App StoreはApple Inc.のサービスマークです。  
※Google Play および Google Play ロゴは、Google LLCの商標です。

Androidの方



## 2 会員登録 [ 献血カード表示 ] 方法

※既に会員登録されている方はstep7の画面をご提示ください

step 1



アプリを起動して、ラブラッド機能の利用するを選択。アプリ紹介画面を閲覧して、新規登録ボタンを押す。

step 2



献血者コード、生年月日、メールアドレスを入力。利用規約に同意して、次へ。

step 3



登録情報をご確認いただき、送信するボタンを押す。

step 4



仮登録完了のお知らせが入力されたメールアドレスに届くので、記載されている「認証コード」を入力。

step 5



パスワード設定画面にて半角英数字記号8~16文字入力。

step 6



よく献血される地域を選択して、登録ボタンを押す。新規登録完了となります。

step 7



献血される際は、ログイン後TOP画面をご提示ください。

# 献血Web会員サービス

# ラブラッド 会員募集中!

日本赤十字社は、輸血を必要とする患者さんに安定的に輸血用血液をお届けできるよう、継続的に献血にご協力いただける方を募集しています。ラブラッドでは、献血の予約や事前問診回答などができます。より気軽に、便利に献血にご協力いただけます。ぜひご利用ください!



## 献血予約



Webサイト・アプリから献血予約ができる!

お近くの献血会場を選択して  
手軽に献血できます。

- 献血会場によって予約の可否が異なります。

## 事前問診回答



献血会場でしかできなかった問診回答が  
Webサイト・アプリからできる!

受付15分前まで問診の回答ができます。

- 最終的な献血の可否は当日の健診医師の判断になります。

### アプリ版献血カード

献血カードがなくても、バーコードを  
提示するだけで受付できる!  
(アプリ登録必須)



## 会員特典 ※

献血したためポイントで  
オリジナル記念品と交換できる!  
その他、イベントやキャンペーン情報をご案内します。

## 血液検査の確認 ※

血液の検査結果等を含む献血記録を  
いち早く確認できる!(最短翌日)

- 2005年4月以降の検査結果が閲覧できます。



※会員未登録でも献血予約及び事前問診回答機能は使用できますが、会員特典及び血液検査の確認は会員登録が必須となります。



# スマホアプリが 誕生!



## 登録はこちら!

＼こちらからラブラッドアプリをDL!／

ios版



Android版



Web版はこちら



Web版では献血カード機能はご利用いただけません。

## 新型コロナウイルス感染症に関するお願い

以下に該当される方は  
「献血」をご遠慮いただいております。

- ◆ 新型コロナウイルス感染症と診断された、または新型コロナウイルス検査（PCR または抗原検査）で陽性になったことがあり、**症状軽快から**（無症状の場合は陽性となった検査の検体採取日から）**2週間以内の方**
- ◆ 発熱及び咳・呼吸困難などの急性の呼吸器症状を含む新型コロナウイルス感染症が疑われる**症状出現日から2週間以内の方及び症状軽快から3日以内の方**

各血液センターお問い合わせの一覧はこちらから

<https://www.jrc.or.jp/about/search/bloodcenter>





# 献血に係る服薬基準について

お薬を服用されていても、種類や服用期間により、献血ができる場合があります。

献血にご協力いただく際には、お薬またはお薬手帳をお持ちいただくか、薬名を献血受付時にご申告ください。

**検診医師が健康状態等を考慮し総合的に判断し、献血をご遠慮いただく場合もありますので予めご了承ください。**

## 当日服用しても献血可能なお薬

ビタミン薬	貧血治療等の場合を除く
ミネラル剤	貧血治療等の場合を除く
漢方薬	肝疾患、感冒、喘息治療等の場合は要確認
抗アレルギー薬	ステロイド含有薬は3日間不可
高尿酸血症治療薬	
脂質異常症（高脂血症）治療薬	抗PCSK9抗体（注射薬）は3カ月間不可
胃腸薬	感染性胃腸炎症状がある場合を除く
予防薬としての胃酸分泌抑制薬	消化性潰瘍がある場合を除く
低用量ピル	事後の緊急ピルを除く
少量の女性ホルモン	更年期障害や月経困難症等の補充療法
局所投与の薬物 （点鼻、点眼、吸入、外用）	心疾患、喘息、病原微生物への局所療法の場合は要確認 外用抗炎症薬（塗布剤、貼付剤）は広範囲への使用の場合、3日間不可※坐薬は、痔疾患薬を除き、内服薬と同じ扱い
緩下剤	
降圧薬	血圧がほぼコントロールされており、心、腎、血管系の合併症がない場合に限る ※使用開始直後や服用量変更直後は要確認
前立腺肥大症治療薬	アボダート、アボルブ、サガーロ、プロスカー、プロペシア等を除く
喘息治療薬	予防的な吸入薬（ステロイド、長時間作用性 $\beta$ 2刺激薬等）や抗アレルギー薬は可

## 当日服用していなければ献血可能なお薬

睡眠薬	
抗不安薬	
マイナートランキライザー	
解熱鎮痛剤	症状が無い場合や軽い頭痛、生理痛等の頓用のみ、血小板献血を除き可
風邪薬	
注射	薬効要確認
点滴	薬効要確認

## 最終服用日を含む3日間は献血いただけないお薬

向精神薬	抗不安薬、マイナートランキライザーを除く
抗菌薬 (抗生物質、合成抗菌薬)	
抗真菌薬	
抗ウイルス薬	
痛風発作治療薬	コルヒチン
喘息治療薬	B刺激薬(経口、長時間作用性 $\beta$ 2刺激薬を除く吸入、貼付)、キサンチン誘導薬
事後に服用する緊急ピル	

## 原疾患により原則献血いただけないお薬

抗けいれん薬	
抗凝固薬	
血小板凝集抑制薬	
抗甲状腺薬	
抗不整脈薬	
冠拡張薬	降圧のみ目的の場合は可
強心薬	
抗結核薬	
糖尿病治療薬	

その他、副作用等が知られている薬物(治療用ホルモン薬、免疫抑制剤、抗がん剤、乾癬治療薬、一部の育毛剤及び前立腺肥大症治療薬)や輸血用血液製剤以外の特定生物由来製品(アルブミン、免疫グロブリン、抗Dグロブリン、抗破傷風ヒト免疫グロブリン、ヒトハプトグロビン、フィブリノーゲン※手術時、フィブリン糊、トロンビン、抗HBsヒト免疫グロブリン、ヒト免疫グロブリン、ヒト由来プラセンタ注射薬)については一定期間または無期限献血不可の場合があります。

# 【献血】できない と思いついていませんか？



## 「薬を飲んでいる」

から献血できないんだよ！

- **血圧・コレステロール** (イコサヘント酸エチルを除く) を下げる薬は当日服用していても

**献血できます！** (注：ただし、健康状態により献血できない場合もあります)

- **服用している薬が献血可能か簡単に調べることができます！**

チャットポッドで検索！



### ★献血基準に関するチャットボット

こちらのチャットボットは、献血を希望される方の目安となるよう、サービスの一環として運用しております。回答内容が必ずしも献血の可否を決定するものではありません。最終的な献血の可否につきましては、ご本人様の当日の体調も勘案し、献血会場の医師が総合的に判断いたします。あらかじめご了承ください。

## 「もう年だから」

献血できないんだよ！

- **60歳～64歳**までに一度でも献血していれば**69歳まで献血できます！**

献血カードの**アプリ**ができました！

「ラブラッド」への登録にご協力ください。

「**献血予約**」も「**問診回答**」もアプリでできる！

献血をもっと手軽に。

ダウンロードはこちらから→

アプリ

Web



お問い合わせ

静岡県赤十字血液センター沼津事業所 事業課 055-924-6611



【安心して献血を受けるために】

**献血前**に**必要**なこと  
重要だっち！！



朝食・昼食

**しっかり食べよう！**



ペットボトル1本  
**水分を取ろう！**



5時間以上

**睡眠を取ろう★**

## 100人のやさしさが私の体をめぐっています

お芝居を始めたのは中学の部活。高校生になっても演技をすることが好きでレッスンに通ってました。そんな高校2年生の秋に「急性リンパ性白血病」と診断されました。

治療中は身体的のみならず、気持ち的にもつらかったです。薬の副作用で、髪の毛もまだらになって抜けていくし、顔もむくみ、外見が変わってしまっ。そんな中、支えになったのが担当医や看護師さん。治療のみならず、節分のときは看護師さんが鬼の格好をしてくれたり、クリスマスは研修医の先生がサンタクロースの格好をして病室をまわってくれたり。何より、母はずっと

一緒に付き添ってくれました。

そして多くの輸血にも支えてもらいました。輸血前は具合が悪くて意識が遠のくほどふらふらしてしまっ。でも、輸血を始めるとだんだん体全体が温まっ。頬がほてるのを感じるんです。「ああ生きてるんだな」って実感がありました。

私の体にめぐっているものって、100人以上の方の好意、優しさです。みなさんが献血してくれるおかげで私たち患者はこうして元気に今生きています。



ともよき ともなが 友寄 蓮 さん

## 献血は血の通った、あたたかい贈りもの

はじめての出産の際、準備万端で臨みましたが、医師も驚くほど突然の大量出血により輸血を経験しました。みるみるうちに手足が真っ白になり、パンパンにむくんでいき、半袖でも暑くてしかたないくらいの気温だったはずなのに、気づけば「寒い、寒い」と連呼してました。私にとって献血とは、文字どおり、血の通ったあたたかい贈りものです。あとき、輸血用の血液がなかったら、私の手は冷たいまま。生まれた子の頭を撫でてあげることできませんでした。いわばこの子は、みなさんの愛によって生まれた命。いろんな方の優しさでぬくもりに満ちた大切なプレゼントなんです。

34歳のとき、はじめての出産で大量出血を起し輸血を受ける。そのときに、生まれた乃琉くんは現在、元気いっばいに過ごしている。



みつえつぐ みつえつぐ 三澤 恵利子 さん

## 献血がクスリになることを知りました

息子が3才のとき川崎病と診断され、グロブリン製剤を点滴してもらいました。今ではとても元気な野球少年です。いつも元気な息子がうなされている姿を見ると、本当に気が気ではありませんでした。献血をして下さった方々にはとても感謝しています。献血がクスリになって治療に役立つことを知り、今まで以上に献血の必要性を感じました。

といでかいと 戸井田 海音 くんのお父さん



といでかいと 戸井田 海音 くん

## 血漿分画製剤のおかげで命をつなぎました

仕事や子育てに走りまわっていた40歳の時に自己免疫の病気「重症筋無力症」と診断されました。全身の筋肉に力が入りにくく、すぐに疲れてしまう。その時服用していた薬の副作用に悩まされ、気持ちと身体をだましながら毎日を過ごしてました。

そんな時、新たな治療法として免疫グロブリン療法を取り入れることになりました。この治

療の薬（血漿分画製剤）はみなさんが献血してくださった血液からつくられます。免疫系の病気の仲間もこの薬のおかげで命をつなぎ、学校生活や社会生活を送る事が出来るようになってます。

献血をしてくださったみなさんに心より感謝申し上げます。



つかわ れいこ 恒川 礼子 さん